

令和7年度 第3回 松江地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会（書面会議） 次第

1 開催方法

書面会議（参集に代えて書面による審議を実施）

2 配布日

令和8年2月4日（水）

3 回答期限

令和8年3月2日（月）

4 審議事項

（1）令和8年度 紹介受診重点医療機関の選定について

【審議内容】

令和8年度における紹介受診重点医療機関として、継続の意向を示している以下の5病院について、国のガイドラインに基づく選定要件への適合状況を確認し、引き続き選定することの可否を審議する。

なお、ガイドラインは添付していないが、資料において、選定の流れ、選定要件、協議のポイント及び各病院の要件適合状況を示しているため、これらを参考に検討されたい。

- ・松江赤十字病院
- ・松江市立病院
- ・総合病院 松江生協病院
- ・独立行政法人国立病院機構 松江医療センター
- ・独立行政法人地域医療機能推進機構 玉造病院

5 審議資料

資料1 地域医療構想調整会議に係る協議ポイント
～令和8年度 紹介受診重点医療機関の選定について～
（選定の流れ、選定要件、協議のポイント）

資料2 令和8年度 紹介受診重点医療機関（継続）の選定
（令和7年度外来機能報告（暫定）より各病院の要件適合状況）

6 提出書類

別紙により、賛否及びご意見等があれば記載のうえ、期日までにご提出ください。

7 今後の予定

本書面会議での審議結果を踏まえ、令和8年3月11日（水）開催予定の「令和7年度 第2回 松江地域保健医療対策会議」において協議を行う。選定後は、県ホームページにて公表する予定である。

松江地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会 (地域医療構想調整会議)に係る協議のポイント

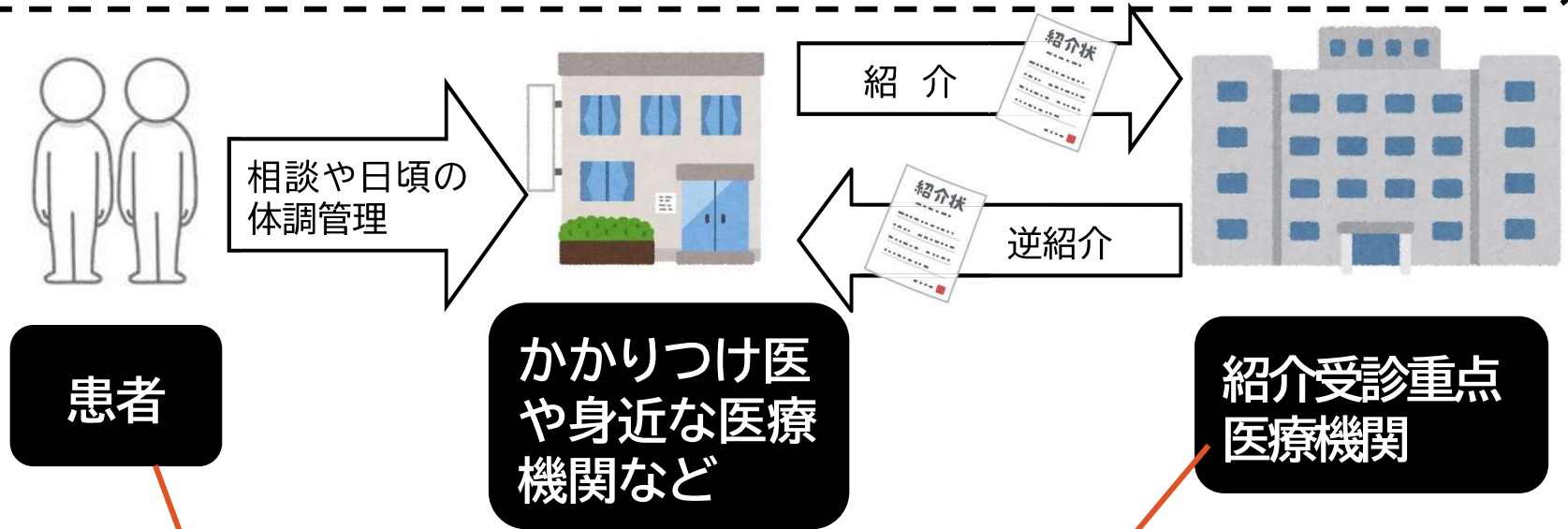
～令和8年度紹介受診重点医療機関の選定について～
外来機能報告等に関するガイドライン(厚生労働省作成)より抜粋

松江地域保健医療対策会議事務局
松江市・島根県共同設置松江保健所 医事難病支援課

松江地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会 (地域医療構想調整会議)委員の皆様へのお願い

- 松江地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会(地域医療構想調整会議)において、令和8年度紹介受診重点医療機関の選定にかかる書面審議をさせていただきます。
- 書面審議においては、外来機能報告より医療資源を重点的に活用する外来の基準等の充足状況や意向の有無をまとめ、紹介受診重点医療機関の承認の可否やご意見をお示ししていただくこととなります。
- **3月2日(月)まで**にご返信くださいますようお願いいたします。

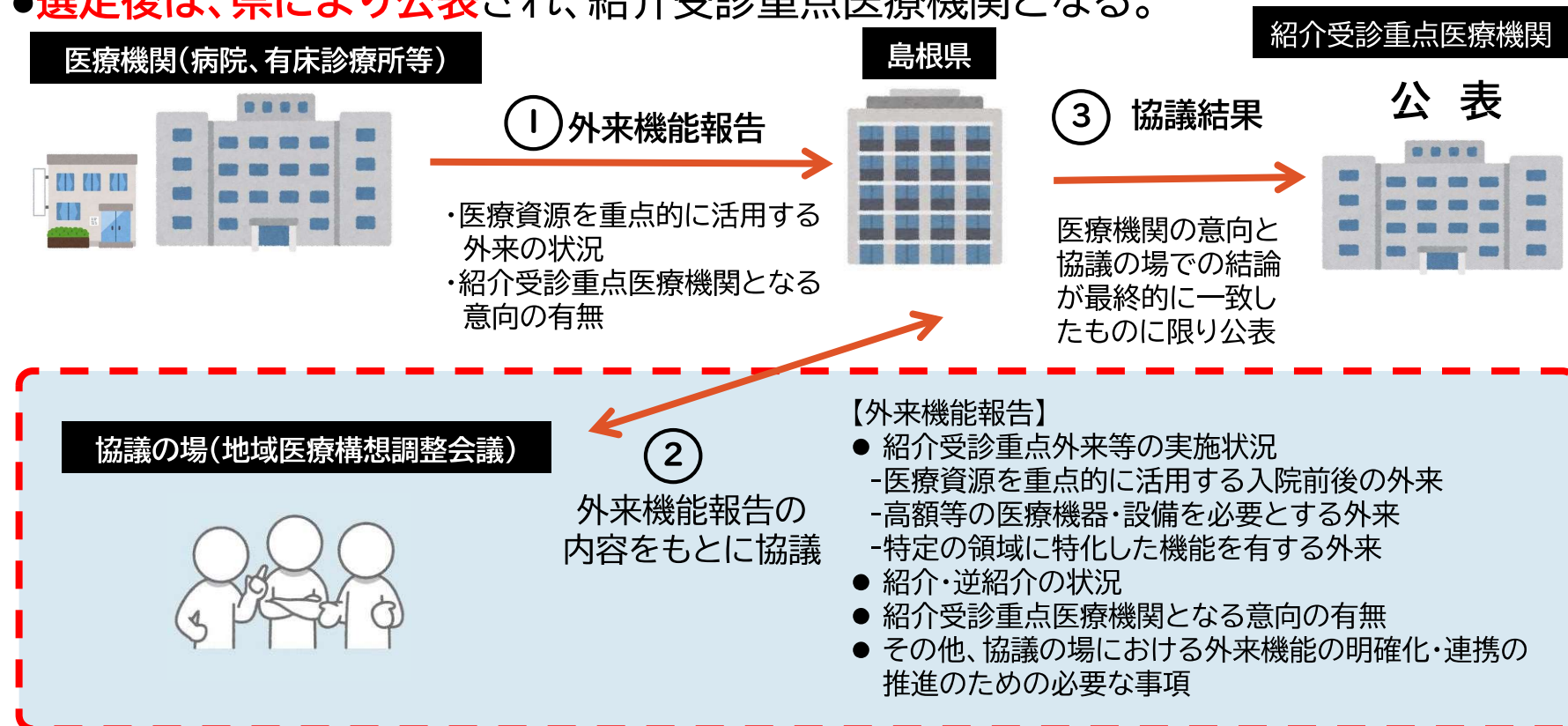
● 外来機能の明確化・連携を強化し、患者の流れの円滑化を図るため、紹介受診重点外来の機能に着目して、以下のとおり紹介受診を基本とする医療機関(紹介受診重点医療機関)を明確化する。



① 地域のかかりつけ医機能を担う医療機関を受診し、必要に応じて紹介を受けて紹介受診重点医療機関を受診する
② 状態が落ち着いたら逆紹介を受けて地域に戻る受診の流れを明確化

① 病院の外来患者の待ち時間の短縮
② 勤務医の外来負担の軽減等の効果を見込む

- 紹介受診重点医療機関は、令和3年の医療法改正で新たに創設された外来機能報告で医療機関から報告を受ける「医療資源を重点的に活用する外来の状況」や「紹介受診重点医療機関となる意向の有無」に基づき、**協議の場の協議を経て選定**される。
- **選定後は、県により公表**され、紹介受診重点医療機関となる。

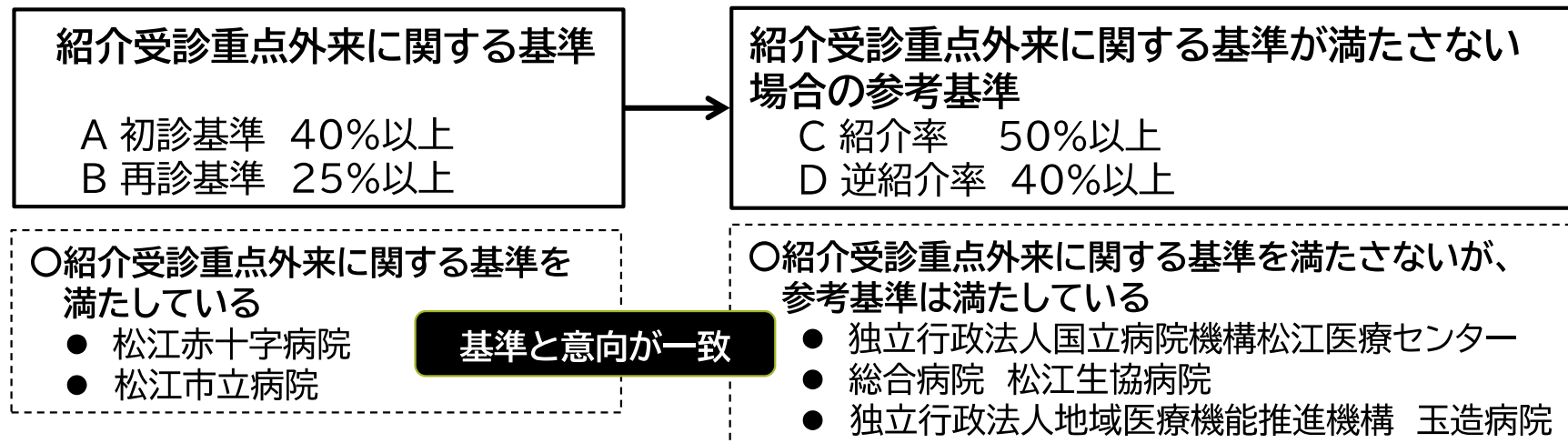


		紹介受診重点医療機関となる意向	
		意向あり	意向なし
医療資源を重点的に活用する外来に係る事項	基準を満たす	<p>【国ガイドライン】 特別な事情がない限り、紹介受診重点医療機関となることが想定される。</p> <p>*紹介受診重点外来に関する基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 初診の外来件数のうち「医療資源を重点的に活用する外来」の件数の占める割合 40%以上 ● 再診の外来件数のうち「医療資源を重点的に活用する外来」の件数の占める割合 25%以上 <p>→両方の基準を満たす必要がある</p>	<p>【国ガイドライン】 当該医療機関の意向が第一であることを踏まえつつ、地域の医療提供体制のあり方を協議の上、紹介受診重点医療機関の趣旨等について説明し、改めて意向を確認する。</p> <p>調整会議においては、意向を有しないことの理由の妥当性や当該医療機関が地域で担っている役割等を踏まえ、当該医療機関の意向を尊重するか、それとも意向の再検討を促すか協議を行う。</p>
	基準を満たさない	<p>【国のガイドライン】 医療資源を重点的に活用する外来に関する基準に加えて、紹介率・逆紹介率等を活用して協議を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 紹介率50%以上かつ逆紹介率40%を満たしている場合は、紹介受診重点医療機関と認める ● 紹介率・逆紹介率の基準を満たさない場合は、その他の参考とすべきデータや当該医療機関が地域で担っている役割等を踏まえて協議を行う 	

【紹介受診重点医療機関となる意向を示している医療機関】 詳細【資料2】参照

- ・松江赤十字病院(【資料2】スライド番号2～6)
- ・松江市立病院(【資料2】スライド番号7～11)
- ・総合病院 松江生協病院 (【資料2】スライド番号12～16)
- ・独立行政法人国立病院機構 松江医療センター(【資料2】スライド番号17～21)
- ・独立行政法人地域医療機能推進機構 玉造病院(【資料2】スライド番号22～26)

【紹介受診重点外来に関する基準】 詳細【資料2】参照



紹介受診重点外来に関する基準を満たしていない項目がある医療機関もあるが、参考基準は満たしており、紹介受診重点医療機関として継続の意向を示している**5病院はいずれも、ガイドラインに示されている選定基準を満たしている。**

令和8年度紹介受診重点医療機関(継続)の選定

～令和7年度外来機能報告(暫定)を活用した
紹介受診重点医療機関に係る協議～

松江地域保健医療対策会議事務局
松江市・島根県共同設置松江保健所 医事難病支援課

**松江赤十字病院
(継続・令和5年度～)**

令和7年度外来機能報告(暫定)より一部抜粋

紹介受診重点外来に関する基準

- A 初診基準 40%以上**
- B 再診基準 25%以上**

○紹介受診重点外来に関する基準を満たしている

(1) 紹介受診重点外来の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】

① 紹介受診重点外来の実施状況の概況（○基準を満たす ×基準を満たさない）（単位：日）

		初診（再診）の外来延べ患者数に対する割合
初診の外来の患者延べ数	① 14,278	-
初診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数	② 9,240	A 64.7% (①/②×100) ○
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	1,263	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	6,075	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	5,992	-
再診の外来の患者延べ数	③ 134,684	-
再診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数	④ 53,546	B 39.8% (③/④×100) ○
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	21,531	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	35,848	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	4,416	-

②紹介受診重点外来の実施状況の詳細【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】 (単位:件)

(初診)	
CT撮影を算定した件数	2,668
MRI撮影を算定した件数	833
PET検査を算定した件数	53
SPECT検査を算定した件数	5
マンモグラフィ撮影を算定した件数	222

(再診)	
外来化学療法診療料を算定した件数	296
外来放射線治療加算を算定した件数	1,918
CT撮影を算定した件数	9,859
MRI撮影を算定した件数	3,275
PET検査を算定した件数	519
SPECT検査を算定した件数	83
マンモグラフィ撮影を算定した件数	1,197
悪性腫瘍手術を算定した件数	23

(2)地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要なその他の事項

【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】

(単位:人)

	人数	紹介率・逆紹介率
初診患者数	13,785	-
紹介患者数	11,287	81.9%
逆紹介患者数	17,520	127.1%

②救急医療の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】

(単位:人)

	人数・件数
休日に受診した患者延べ数	4,121
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	904
夜間・時間外に受診した患者延べ数	6,164
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	1,817
救急車の受入件数	4,712

③ 地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要な外来・在宅医療・地域連携の実施状況

【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】(単位:件)

糖尿病合併症管理料を算定した件数	575
糖尿病透析予防指導管理料を算定した件数	43
診療情報提供料（I）を算定した件数	12256
がん治療連携計画策定料を算定した件数	16
がん患者指導管理料を算定した件数	847
外来緩和ケア管理料を算定した件数	18

④外来における人材の配置状況【令和7年7月1日時点】

施設全体	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
医師	142	11.1
外来部門	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
看護師	31	1.2
看護補助者	2	0.6

⑤高額等の医療機器・設備の保有状況【令和7年7月1日時点】

- マルチスライスCT(64列以上)2台、(16～64列)2台
- MRI(1.5～3テスラ未満)2台
- SPECT1台
- PETCT1台
- 血管連続撮影装置4台
- マンモグラフィ2台
- 強度変調放射線治療器(IMRT) 1台
- 内視鏡手術用支援機器1台

松江市立病院
(継続・令和5年度～)

令和7年度外来機能報告(暫定)より一部抜粋

紹介受診重点外来に関する基準

- A 初診基準 40%以上
- B 再診基準 25%以上

○紹介受診重点外来に関する基準を満たしている

(1) 紹介受診重点外来の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】

① 紹介受診重点外来の実施状況の概況（○基準を満たす ×基準を満たさない）（単位:日）

		初診（再診）の外来延べ患者数に対する割合
初診の外来の患者延べ数	① 13,251	-
初診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数	② 7,168	A54.1% (①/②×100) ○
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	774	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	5,340	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	3,964	-
再診の外来の患者延べ数	③ 102,996	-
再診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数	④ 31,749	B 30.8% (③/④×100) ○
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	12,397	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	21,940	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	2,586	-

②紹介受診重点外来の実施状況の詳細【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位:件）

(初診)	
外来腫瘍化学療法診療料を算定した件数	3
外来放射線治療加算を算定した件数	2
CT撮影を算定した件数	3,702
MRI撮影を算定した件数	596
PET検査を算定した件数	8
マンモグラフィ撮影を算定した件数	62

(再診)	
外来化学療法加算を算定した件数	92
外来腫瘍化学療法診療料を算定した件数	461
外来放射線治療加算を算定した件数	2,322
CT撮影を算定した件数	6,547
MRI撮影を算定した件数	1,908
PET検査を算定した件数	106
SPECT検査を算定した件数	42
マンモグラフィ撮影を算定した件数	225
悪性腫瘍手術を算定した件数	45

(2)地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要なその他の事項(1年間)

①紹介・逆紹介の状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位:人）

	人数	紹介率・逆紹介率
初診患者数	10,448	-
紹介患者数	8,989	86.0%
逆紹介患者数	10,625	101.7%

②救急医療の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位:人）

	人数・件数
休日に受診した患者延べ数	4,553
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	719
夜間・時間外に受診した患者延べ数	5,373
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	1,351
救急車の受入件数	3,662

③地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要な外来・在宅医療・地域連携の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位:件）

診療情報提供料（I）を算定した件数	7,014
連携強化診療情報提供料を算定した件数	5
がん患者指導管理料を算定した件数	391
外来緩和ケア管理料を算定した件数	55

④外来における人材の配置状況【令和7年7月1日時点】

施設全体	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
医師	94	4.3
外来部門	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
看護師	22	24.1
准看護師	0	1.9
看護補助者	0	1.9
助産師	1	0.7
専門看護師	1	0
認定看護師	7	0
特定行為研修修了看護師	2	0

⑤高額等の医療機器・設備の保有状況【令和7年7月1日時点】

- マルチスライスCT(64列以上)3台、
- MRI(3テスラ以上)1台(1.5～3テスラ未満)1台
- SPECT 1台
- PETCT1台
- 血管連続撮影装置3台
- サイバーナイフ1台
- 強度変調放射線治療器1台
- 内視鏡手術用支援機器1台

総合病院松江生協病院 (継続・令和5年度～)

令和7年度外来機能報告(暫定)より一部抜粋

紹介受診重点外来に関する基準

- A 初診基準 40%以上
- B 再診基準 25%以上

紹介受診重点外来に関する基準が満たさない場合の参考基準

- C 紹介率 50%以上
- D 逆紹介率 40%以上

○紹介受診重点外来に関する基準を満たさないが、参考基準(紹介率・逆紹介率)は満たしている

(1) 紹介受診重点外来の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】

① 紹介受診重点外来の実施状況の概況（○基準を満たす ×基準を満たさない）（単位:日）

		初診（再診）の外来延べ患者数に対する割合
初診の外来の患者延べ数	①4,337	-
初診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数	②1,705	A 39.3% (①/②×100) ×
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	126	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	1,561	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	739	-
再診の外来の患者延べ数	③14,219	-
再診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数	④12,402	B 87.2% (③/④×100) ○
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	2,740	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	12,078	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	229	-

※紹介受診重点外来に関する基準を満たしていないため、参考基準『紹介率及び逆紹介率』を確認
→スライド番号14へ(黄色の網掛け参照)

②紹介受診重点外来の実施状況の詳細 【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】 (単位:件)

(初診)		(再診)	
CT撮影を算定した件数	919	CT撮影を算定した件数	643
MRI撮影を算定した件数	584	MRI撮影を算定した件数	96
SPECT検査を算定した件数	5	SPECT検査を算定した件数	3

(2)地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要なその他の事項(1年間)

①紹介・逆紹介の状況(○基準を満たす ×基準を満たさない)

【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】 (単位:人)

	人数	紹介率・逆紹介率(参考基準)
初診患者数	①2,192	-
紹介患者数	②2,302	C 105.0% (②÷①×100) ○
逆紹介患者数	③2,015	D 91.9% (③÷①×100) ○

※紹介受診重点外来に関する基準を満たさないが、参考基準は満たしている

②救急医療の実施状況

【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位：件）

	人数・件数
休日に受診した患者延べ数	2,257
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	322
夜間・時間外に受診した患者延べ数	2,446
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	628
救急車の受入件数	1,867

③ 地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要な外来・在宅医療・地域連携の実施状況

【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】

（単位：件）

特定疾患療養管理料を算定した件数	1,074
診療情報提供料（I）を算定した件数	961

④外来における人材の配置状況【令和7年7月1日時点】

施設全体	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
医師	29	2.2
外来部門	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
看護師	15	0
准看護師	2	0
看護補助者	2	0
認定看護師	1	0

⑤高額等の医療機器・設備の保有状況【令和7年7月1日時点】

- マルチスライスCT(64列以上)1台（16～64列)1台
- MRI(1.5～3テスラ未満)1台
- SPECT1台
- 血管連続撮影装置2台

独立行政法人国立病院機構 松江医療センター (継続・令和5年度～)

令和7年度外来機能報告(暫定)より一部抜粋

紹介受診重点外来に関する基準

- A 初診基準 40%以上
- B 再診基準 25%以上

紹介受診重点外来に関する基準が満たさない場合の参考基準

- C 紹介率 50%以上
- D 逆紹介率 40%以上

○紹介受診重点外来に関する基準を満たさないが、参考基準(紹介率・逆紹介率)は満たしている

(1) 紹介受診重点外来の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】

① 紹介受診重点外来の実施状況の概況（○基準を満たす ×基準を満たさない）（単位：日）

		初診（再診）の外来延べ患者数に対する割合
初診の外来の患者延べ数（単位：日）	①1,110	-
初診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数（単位：日）	②941	A 84.8% (②/①×100) ○
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	17	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	752	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	605	-
再診の外来の患者延べ数（単位：日）	③16,021	-
再診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	2	-
紹介受診重点外来の患者延べ数（単位：日）	④3,669	B 22.9% (④/③×100) ×
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	72	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	3,221	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	495	-

※※紹介受診重点外来に関する基準を満たしていないため、参考基準『紹介率及び逆紹介率』を確認
→スライド番号19へ(黄色の網掛け参照)

②紹介受診重点外来の実施状況の詳細 【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】 (単位:件)

(初診)	
CT撮影を算定した件数	513
MRI撮影を算定した件数	219

(再診)	
CT撮影を算定した件数	2,854
MRI撮影を算定した件数	159
SPECT検査を算定した件数	5
悪性腫瘍手術を算定した件数	1

(2)地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要なその他の事項(1年間)

①紹介・逆紹介の状況 【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】 (単位:人)

	人数	紹介率・逆紹介率
初診患者数	① 1,291	-
紹介患者数	② 1,133	C87.8% (②÷①×100) ○
逆紹介患者数	③ 1,140	D88.3% (③÷①×100) ○

※紹介受診重点外来に関する基準を満たさないが、参考基準は満たしている

②救急医療の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位:人）

	人数・件数
休日に受診した患者延べ数	185
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	45
夜間・時間外に受診した患者延べ数	57
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	33
救急車の受入件数	71

③ 地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要な外来・在宅医療・地域連携の実施状況
【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位:件）

診療情報提供料（I）を算定した件数	870
がん患者指導管理料を算定した件数	1

④外来における人材の配置状況【令和7年7月1日時点】

施設全体	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
医師	16	0.9
外来部門	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
看護師	11	3.1
認定看護師	1	
特定行為研修修了看護師	1	

⑤高額等の医療機器・設備の保有状況【令和7年7月1日時点】

- マルチスライスCT(64列以上)1台
- MRI(1.5～3テスラ未満)1台
- SPECT 1台

独立行政法人地域医療機能推進機構玉造病院 (継続・令和6年度～)

令和7年度外来機能報告(暫定)より一部抜粋

紹介受診重点外来に関する基準

- A 初診基準 40%以上
- B 再診基準 25%以上

紹介受診重点外来に関する基準が満たさない場合の参考基準

- C 紹介率 50%以上
- D 逆紹介率 40%以上

○紹介受診重点外来に関する基準を満たさないが、参考基準(紹介率・逆紹介率)は満たしている

(1) 紹介受診重点外来の実施状況【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】

① 紹介受診重点外来の実施状況の概況（○基準を満たす ×基準を満たさない）（単位:日）

		初診（再診）の外来延べ患者数に対する割合
初診の外来の患者延べ数	①3,569	-
初診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数	②2,333	A 65.4% (①/②×100) ○
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	214	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	1,708	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	1,950	-
再診の外来の患者延べ数	③22,240	-
再診（情報通信機器を用いた場合に限る）の外来の患者延べ数	0	-
紹介受診重点外来の患者延べ数	④3,852	B 17.3% (③/④×100) ×
医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来の患者延べ数	1,905	-
高額等の医療機器・設備を必要とする外来の患者延べ数	1,989	-
特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数	744	-

※※紹介受診重点外来に関する基準を満たしていないため、参考基準『紹介率及び逆紹介率』を確認
→スライド番号24へ(黄色の網掛け参照)

②紹介受診重点外来の実施状況の詳細【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位:件）

(初診)		(再診)	
CT撮影を算定した件数	260	外来化学療法加算を算定した件数	48
MRI撮影を算定した件数	1,451	CT撮影を算定した件数	803
		MRI撮影を算定した件数	896

(2)地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要なその他の事項(1年間)

①紹介・逆紹介の状況（○基準を満たす ×基準を満たさない）

【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】（単位:人）

	人数	紹介率・逆紹介率（参考基準）
初診患者数	①5,309	-
紹介患者数	②2,800	C 52.7% (②÷①×100) ○
逆紹介患者数	③3,550	D 66.9% (③÷①×100) ○

※紹介受診重点外来に関する基準を満たさないが、参考基準は満たしている

②救急医療の実施状況 【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】 (単位:件)

	人数・件数
休日に受診した患者延べ数	41
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	7
夜間・時間外に受診した患者延べ数	59
上記のうち、診察後直ちに入院となった患者延べ数	21
救急車の受入件数	46

③ 地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要な外来・在宅医療・地域連携の実施状況

【令和6年4月1日～令和7年3月31日の1年間】 (単位:件)

糖尿病合併症管理料を算定した件数	5
診療情報提供料（I）を算定した件数	2,023

④外来における人材の配置状況【令和7年7月1日時点】

施設全体	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
医師	15	2.2
外来部門	常勤（実人数）	非常勤（常勤換算）
看護師	7	3.2
看護補助者	2	0
認定看護師	3	0
特定行為研修修了看護師	2	0

⑤高額等の医療機器・設備の保有状況【令和7年7月1日時点】

- マルチスライスCT(64列以上)1台
- MRI(1.5～3テスラ未満)1台